



新本っ子

学校通信 No. 56
令和6年3月発行
新本小学校

【学校教育目標：豊かな人間性をもち、実践力のある子どもを育成する】

令和6年3月4日

新 自分で考える子 **本** 本気で取り組む子 **義** きまりを守る子 **民** みんな仲良く元気な子

みんなで楽しんだドッジボール大会



ルール説明(集会体育委員会)



1～3年 赤 VS 白の部



4～6年 赤 VS 白の部

2月29日(木)、朝運動の時間にドッジボール大会が行われました。これは集会体育委員会が、学年をこえて楽しめる集会を行うことねらいに計画したもので、2回の練習(朝運動)を経て、この日を迎えました。

当日は集会体育委員会の挨拶やルール説明に続いて、下学年(1～3年)、上学年(4～6年)別にコートが分かれ、赤白対抗で試合開始。10分間の短い試合時間でしたが、それぞれのコートでは一つのボールのラリーをもとに大きな動きや歓声が起こり、ボールを当てる、当たらないようかいくぐる、内外野味方同士でパス協力し合うなど児童それぞれが、ドッジボールの醍醐味を楽しみました。

感謝【朝礼講話(4日(月))】

3月の品格目標は感謝。毎日の生活を振り返って見ると、家族、学校、地域とたくさんの方々にお世話になっています。私たちが元気で安全に気持ちよく生活できるのは、まわりの人たちのお陰でもあります。そうした方々への感謝の気持ちを表すには、具体的には何ができるでしょうか。

感謝の気持ちを言葉で伝えることもその1つですね。自分から進んであいさつをすることもそうですね。支えに感謝し、多くの方々の思いを大切にすることが感謝を表す行動ですね。

では、私たちの生活を支えてもらっているのは人だけでしょうか。私たちが気持ちよく便利に生活できるのは、身のまわりの物のお陰でもありますね。感謝の気持ちを表すこととして、どんなことができるでしょうか。大事にする。丁寧に使う。使った後はきちんと片付ける、きちんと揃えるということが、感謝を表す行動になりますね。(中略)

私たちの生活を支えて下さっているのは、多くの人々や身のまわりの物のお陰であることを忘れず、いつも感謝の気持ちをもって行動していきたいですね。

